

辺野古埋め立て土砂搬出反対ニュース

北九州連絡協議会準備会《2015年6月10日・No.11》
連絡先…森下宏人・090-9495-3902 八記久美子 080-1730-8895



北九州連絡協議会結成準備会に13団体

6月9日(火)、生涯学習総合センターにおいて、「辺野古埋め立て土砂搬出反対」北九州連絡協議会発足の準備会が、13団体の参加のもと開かれました。

この日は、準備会開催に到るまでの経過報告、発足総会にはかる規約案の確認、発足総会のプログラム等について話し合いました。主な確認事項は次の通りです。

- ①発足総会は6月20日(土)10時から行う。
学習に重点を置き、辺野古の自然を守ることが、いかに大切かを多くの人の認識にする。そうすることが、署名を集めることにつながる。



8団体くらいかな…と思っていたら、13団体も参加がありました。後ろはマスコミのみなさん。取材していただきありがとうございます。

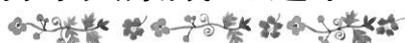
- ②ともかく時間がないので、発足総会の準備と平行して署名を取り組む。全国連絡協議会の第1次締め切りが6月末なので、北九州では6月27日(土)を第1次締め切りとする。署名は6月10日(水)に届ける。

- ③多くの人が賛同してくれるスローガンをどうするか。「…をするな」ではなく「…しよう」と肯定的で、誰もが賛同できる言葉はないか…。随分論議しましたが、「びたっ!」と来る言葉は見つかりませんでした。模索しながら走り出す

発行元を変更しました

これまで、門司の環境を考える会のミニニュースとして発行していましたが、今号からは「連絡協議会準備会」として発行します。宜しく願います。

沖縄の仲村未央県議から連帯のメッセージ



「辺野古土砂搬出反対全国協議会」の発足は、沖縄でも大きく報じられました。

ボーリング調査が強行され、海上陸上での反対運動が続く中、辺野古の闘いが決して孤立していないことを感じ、勇気づけられています。

来週からは県議会が開会します。埋立承認取り消し・撤回の判断をめぐって国との攻防もいよいよ激しさを増しますが、必ず辺野古新基地建設を止め、各地の土砂を持ち込ませず、ふるさとの自然を守りぬくため力を尽くします。

各地の取組みに敬意と連帯を込めて。6月8日
沖縄県議会議員 仲村未央



沖縄でも鹿児島でも 土砂問題6月議会で

沖縄県議会では、5会派が共同でプロジェクトチームを作り、県外からの土砂を沖縄県に持ち込ませない条例を6月議会で提出するため、頑張っています。

鹿児島県のやなぎ誠子県議も、「6月の議会で辺野古への土砂搬出反対を訴える」と意思を表明しています。